7 使われたくないドライブを隠す（セキュリティ・ロック機能）

セキュリティ・ロック機能について説明しています。

緊急用起動ディスクの作成

本製品を起動用ハードディスクとして使用している場合に、誤って起動ドライブをロックしてしまうと、パソコンが起動できなくなることがあります。その場合は、緊急用起動ディスクを使用してセキュリティロック・ユーティリティを起動し、本製品のロックを解除してください。

緊急用起動ディスクの作成方法は、使用しているSCSIインターフェースによって異なります。次の手順を参考にして作成してください。

1 **WindowsMe/98/95を起動し、[スタート] － [設定(S)] － [コントロール　パネル(C)] を選択します。**

2 **[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。**

3 **[起動ディスク] タブをクリックします。**

4 **画面に表示される指示に従って、起動ディスクを作成します。**

5 **作成した起動ディスクに、SCSIインターフェースに付属しているDOS用ASPIマネージャをコピーします。**

ASPIマネージャのファイル名は、SCSIインターフェースによって異なります。SCSIインターフェースのマニュアルを参照して確認してください。

6 **起動ディスク内のCONFIG.SYSファイルを、テキストエディタ（メモ帳など）で開きます。**

7 **Windows98の場合は、[COMMON]と記述された行の次の行に、Windows95の場合は先頭に、[DEVICE=A:\XXXXXXXX.XXX]という記述を追加します。**

下線部にはフロッピーディスクドライブのドライブ名を入力します。
XXXXXXXX.XXXにはASPIマネージャのファイル名を入力します。

記述例）

・WindowsMe/98の場合

```
:
[COMMON]
DEVICE=A:\XXXXXXXX.XXX
:
```

・Windows95の場合

```
DEVICE=A:\XXXXXXXX.XXX
:
```

次のページへ続く

8 **作成した起動ディスクに、付属のHDDユーティリティCD FOR Windows 内にある\GTUTIL\SECLOCK\DOSフォルダからLOCKDOS.EXEをコピーします。**

以上で緊急用起動ディスクの作成は完了です。

ドライブをロックする

付属の「セキュリティロック・ユーティリティ」を使用すると、本製品の各ドライブにパスワードを設定してロックすることができます。ロックされたドライブは、パスワードを入力してロックを解除するまで操作できません。

セキュリティロック・ユーティリティ使用時の注意

設定したパスワードは忘れないようメモ帳などに書き写し、他人の目の届かないところに保管してください。
パスワードを忘れてしまった場合、ロックを解除することはできません。【P78「パスワードを忘れたときは」】

- セキュリティ・ロック機能は、ロックしたドライブの機密性を完全に保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- セキュリティロック・ユーティリティを使用するときは、本製品をノーマルモード、または分割モードに設定してください。【P69】
  ノーマルモード、または分割モード以外のモードの場合は、本製品はセキュリティロック・ユーティリティに認識されません。
- WindowsNT4.0/3.51でセキュリティロック・ユーティリティを使用するときは、パソコンにASPIマネージャがインストールされている必要があります。事前に弊社インターネットホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/）からASPIマネージャをダウンロードし、インストールしておいてください。
  ASPIマネージャがインストールされていないと、本製品付属のユーティリティは使用できません。
- WindowsまたはDOSでセキュリティロック・ユーティリティを使用するときは、万一に備えて、緊急用起動ディスクを作成しておいてください。【P74】
- Macintosh用セキュリティロック・ユーティリティは、本製品には付属していません。【P8】

操作方法（WindowsMe/98/95/2000/NT4.0/NT3.51）

1 **周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにします。**

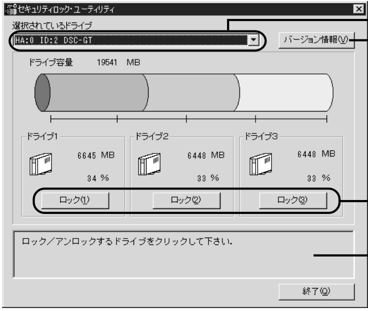
2 **付属のHDDユーティリティCD FOR WindowsをCD-ROMドライブにセットします。**

3 **[スタート]－[ファイル名を指定して実行(R)]を選択します。[名前(O)]にE:\GTUTIL\SECLOCK\WIN\LOCKWIN.EXEと入力し、[OK]ボタンをクリックします。**

下線部には、CD-ROMドライブのドライブ名を入力します。

次のページへ続く

4



①ロックするドライブ、またはロックを解除するドライブを含んでいるハードディスクを選択します。

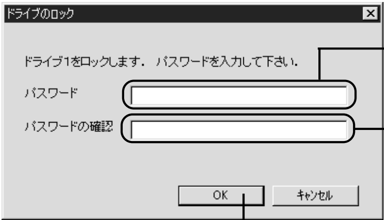
セキュリティロック・ユーティリティのバージョン情報が表示されます。

② ロックするドライブ、 またはロックを解除するドライブの［ロック］ボタンをクリックします。

操作の説明が表示されます。

ロックする場合

次の画面が表示されます。



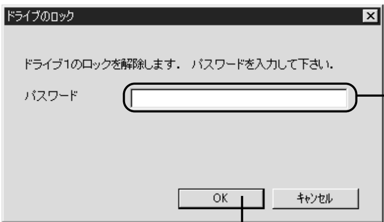
① パスワードを入力します。
※ 半角英数字で4～16文字までです。

② 確認のため、 もう一度パスワードを入力します。
※ ①で入力したパスワードと異なる場合はエラーとなります。

③ ［OK］ボタンをクリックします。

ロックを解除する場合

次の画面が表示されます。



① パスワードを入力します。
※ 間違ったパスワードを入力した場合はエラーとなり、ロックは解除されません。

② ［OK］ボタンをクリックします。

5 セキュリティロック・ユーティリティの画面に戻ったら、［終了（Q）］ボタンをクリックします。

セキュリティロック・ユーティリティが終了します。

6 Windowsを終了し、パソコン→周辺機器（本製品を含む）の順に電源スイッチをOFFにします。

⚠注意 本製品の電源スイッチは必ずOFFにしてください。OFFにしないと、設定が有効になりません。

操作方法（Windows3.1、DOS）

1 周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

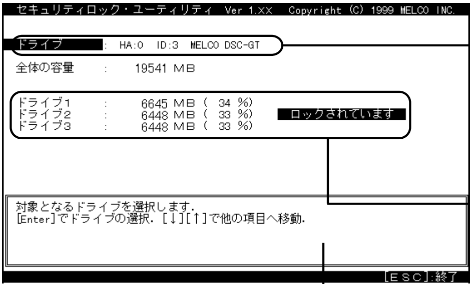
Windows3.1の場合は、[MS-DOSプロンプト]を実行してください。

2 付属のHDDユーティリティCD FOR WindowsをCD-ROMドライブにセットします。

3 E:\GTUTIL\SECLOCK\DOS\LOCKDOS.EXEと入力し、[OK] ボタンをクリックします。

下線部には、CD-ROMドライブのドライブ名を入力します。

4 <↑><↓>キーで項目を選択します。



① <Enter>キーを押して、ロックするドライブ、またはロックを解除するドライブを含んでいるハードディスクを選択し、もう一度<Enter>キーを押します。

② ロックするドライブ、またはロックを解除するドライブを選択します。

操作の説明が表示されます。

ロックする場合

パスワードを入力し、<Enter>キーを押します。確認のためもう一度パスワードを入力し、<Enter>キーを押します。

※ 入力したパスワードが1回目と2回目で異なる場合は、ロックされません。

ロックを解除する場合

パスワードを入力して<Enter>キーを押します。

※ 間違ったパスワードを入力した場合、ロックは解除されません。

5 セキュリティロック・ユーティリティの画面に戻ったら、<Esc>キーを押します。

セキュリティロック・ユーティリティが終了します。

6 Windows3.1もしくはDOSを終了し、パソコン→周辺機器（本製品を含む）の順に電源スイッチをOFFにします。

⚠注意 本製品の電源スイッチは必ずOFFにしてください。OFFにしないと、設定が有効になりません。

起動ドライブをロックしてしまった場合

誤って起動ドライブをロックしてしまい、パソコンが起動できなくなってしまった場合は、緊急用起動ディスクを使用してロックを解除します。

1 緊急用起動ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。

2 周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

3 DOSのコマンドを入力できる状態になったら、LOCKDOS.EXEと入力し、<Enter>キーを押します。

4 「操作方法（Windows3.1、DOS）」【P77】の手順に従って操作します。

パスワードを忘れたときは

ロック時に設定したパスワードを忘れてしまうと、ロックを解除できなくなります。

弊社ではパスワードを忘れてしまったお客様のために、ロックを強制的に解除するサービスを有償で行っております。このサービスをご希望されるお客様は、「ロック解除希望」と明記の上、弊社修理センター宛に本製品をお送りください。

料金	5,000円
製品送付先	〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社メルコ修理センター宛
電話番号	052-619-1289

※ 料金は製品返却時に請求させていただきます。

※ ご依頼いただいた本製品のロックはすべて解除されます。本製品の中の特定のドライブだけをロック解除することはできません。

※ ご依頼いただいた製品以外に関するお問い合わせは承っておりません。

※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断りいたします。

※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※ 製品をお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。

※ 作業期間は、製品の到着後7日程度（弊社営業日数）を予定しております。